

21	生活文化局	2020大会に向けた東京文化プログラムの展開
事業概要	<p>「史上最高のオリンピック・パラリンピックの実現」に向けて、大会組織委員会や国及び民間団体などと連携を図りながら、アーツカウンシル東京の活用により、東京の多彩で奥深い芸術文化の魅力を国内外に発信する「東京文化プログラム」を展開している。</p>	
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化プログラムについての検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都の芸術文化振興における基本指針であり、東京2020大会に向けた文化プログラムの先導的役割を持つ「東京文化ビジョン」を平成27年3月末に発表 ・ 第21回東京芸術文化評議会（平成27年9月11日開催）において、都が主導する文化プログラムの基本方針案を報告 ・ 東京芸術文化評議会における議論を踏まえ、平成27年12月に策定された「2020年に向けた東京都の取組－大会後のレガシーを見据えて－」において文化プログラムの展開方針を発表 ・ 第22回東京芸術文化評議会（平成29年1月19日開催）において、「2020年までの東京文化プログラム展開プラン」を報告 ○ リーディングプロジェクトの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化プログラムを先導するリーディングプロジェクトとして、伝統から現代まで多種多様なアーティストや芸術が集い、各地で交わりあいながら新たな芸術を生み出す「東京キャラバン」や、アーティストが障害のある人等との交流を通じて新たな作品等を生み出していく「TURN」を、リオや国内各地で実施（平成27年から平成28年9月まで） ○ 東京文化プログラムの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都、（公財）東京都歴史文化財団及び（公財）東京都交響楽団が2020年に向け、平成28年秋から実施する4年間の事業を「東京文化プログラム」として展開することを平成28年9月に発表 ・ 平成28年度は、様々なジャンルの140を超える事業により、東京の多彩で奥深い芸術文化の魅力を国内外に発信 	
現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京2020大会を史上最高の大会へと導き、東京の都市としての質・価値を一層高めるため「ホストシティTokyoプロジェクト」が平成29年6月に立ち上がり、魅力発信分野で東京文化プログラムを拡充・推進することを発表 ・ 「東京キャラバン」、「TURN」をはじめ、様々な東京文化プログラムを展開するとともに、民間の文化活動等に対する東京文化プログラム助成を拡充して実施 	
今後の見通し	<p>「東京文化ビジョン」、「2020年までの東京文化プログラム展開プラン」や、東京芸術文化評議会における議論等を踏まえるとともに、「ホストシティTokyoプロジェクト」の魅力発信分野で、東京文化プログラムを拡充・推進し、2020年（平成32年度）に向けた取組を充実していく。</p>	
問い合わせ先	生活文化局 文化振興部 企画調整課	電話 03-5320-7736